

事業所名

黒石市児童デイサービスセンター天使の森

支援プログラム

作成日

8年

3月

9日

法人（事業所）理念 事業の目的および運営方針		心身に障害をもつ就学児に対して、日常生活の基本動作の習得や集団生活に適應できるよう必要な療育を行い、社会的自立を支援します。					
支援方針		利用児の発達過程や特性・適應行動の状況等を理解し一人ひとりに5領域（健康・生活、運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性）をふまえた個別支援計画を作成します。それに基づき、自立支援と集団活動への適應をめざした様々な活動を実施することで日常生活の質の向上を図ることができるよう支援を行います。					
営業時間		8時	0分	17時	30分	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○健康状態や心身状態の変化の把握に努め、毎日の検温・手洗い・うがい・活動中の観察を実施しています。 ○ひとりで準備と片づけができるように、支援用具や玩具の置き場所を絵や文字を使い具体的に表示していきます。 ○食に関心を持てるように、クッキングやおやつ作り、プランターでの野菜作りをします。 ○生活に必要な基本的技能を獲得できるように、食事の仕方、排泄、身だしなみの整え方などを教えていきます。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○体幹を鍛えるため、平均台、縄跳び、ダンスなどの活動を実施します。 ○制作活動を取り入れ、手先の巧緻性を高めるため、はさみ、のり、テープ、絵の具などを使う制作活動を取り入れていきます。 ○基本的動作の向上を図るため、散歩や公園など外出活動を行います。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○見通しを持って過ごせるように、当日の日付、曜日、スケジュールを視覚化していきます。 ○適切な行動ができるように、活動の中でルールを教えていきます。 ○季節の変化を感じられるように、地域や季節のイベントに参加していきます。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○ラジオ体操や行事などで全員で話し合って司会進行などの係を決定し、活動を進めることができるようにしていきます。 ○言葉の習得や自発的な発言ができるように、具体的な物事と言葉の意味を教えていきます。 ○行動の理解や意思伝達によるコミュニケーションを図ることができるように、文字や絵カードを活用していきます。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○マナーやルールを知るため、公共施設への外出や外食活動を行います。 ○仲間づくりにつながるように、集団活動への参加や遊びを促します。 ○地域の人たちとの交流を図るため、もちつき会などの行事を行います。 ○隣接する西部地区りんごクラブ等とのつながりが持てるように交流を図っていきます。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ○家族（きょうだいを含む）からの相談に対する適切な助言やサポート ○障害の特性に配慮した環境の整備 ○延長サービス 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ○学校、関係機関との連携 ○放課後児童クラブと併行利用している児の事業所との連携 ○利用児が併用している事業所との連携
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ○隣接する放課後児童クラブ、他事業所との交流 ○地域町内会と交流もちつき会 ○厚生看護専門学校専門課程看護学科、大学生の実習受け入れ 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ○定期的な内部研修と市内外研修会への参加 ○毎日のミーティング、職員会議による支援方法等の情報共有
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ○季節感を育む行事：進級を祝う会、お花見、ねぶた見学、プール、ハロウィンパーティー、雪あそび、節分豆まき、ひなまつり ○地域交流活動：放課後児童クラブと他事業所との合同事業、もちつき会 ○創作活動：アートDAY、季節の飾りづくり ○通常の活動：ことばあそび、体幹トレーニング他 ○集団活動：誕生会、大なわとび、おはなし会、クッキングDAY、読み聞かせ ○外出活動：公園、買い物体験、地域清掃、カラオケ 					